

# 科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語					学期	曜日	校時
英語名	German							
担当 教官名	目正勝	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期 後期	金曜日 金曜日	1校時 1校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>ドイツ語入門の授業なので、はば広くドイツ語の基本的な知識、力を養ってゆく。まずドイツ語の発音の規則をおぼえることから始めて、つぎに文法の重要なポイントを取りあげる。基本的なもの、名詞や動詞のさまざまな変化から関係代名詞や受動態などまで、一通り学習する。読章のドイツ語文を辞書をひきながら読んでゆく。教室では語尾変化などを繰り返し繰り返し練習しながら進む。ドイツ語文の和訳や作文の練習問題を通じて、ドイツ語の確実な土台を作る。</p>								
テキスト、教材等								
<p>テキスト： 『はじめてのドイツ語コミュニケーション』 小川さくえ 他著 白水社</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
M	定期試験（約90%）および平素の学習成績、授業への参加状況等（約10%）を考慮して評価する。							
授業計画								
<p>テキストに従って進んでゆく。2～3回の授業で1課進む。          前期は、動詞の人称変化や、名詞や形容詞の格変化、簡単な文の構造などが取り上げられる。後期は、過去や完了形の表現、受動態、関係代名詞、また仮定表現などを取り上げる。          教室ではテキストの説明を補足し、練習問題をやってゆく。練習問題の単語の意味は辞書でよく調べておかなければならない。</p>								
<b>前期</b>								
<p>第一回～第五回 1～2 課          発音規則、動詞の現在、名詞の格変化など</p>								
<p>第六回～第十回 3～4 課          前置詞、接続詞など</p>								
<p>第十一回～第十五回 5～6 課          代名詞、形容詞、語順など</p>								
<b>後期</b>								
<p>第一回～第五回 7～8 課          未来、助動詞など</p>								
<p>第六回～第十回 9～10 課          過去、完了、再帰動詞</p>								
<p>第十一回～第十五回 11～12 課          受動態、関係代名詞など</p>								